役立つ情報と笑顔をお届け

2020年
7月1日　Vol. 86

発行元
札幌リブレ行政書士法務事務所

リブレ速報では
半年に1度しか会えない！

安田特大号

—リブレのゆかいな仲間たちがお送りする—

3分で読める！ リブレ速報 focus

チームで戦うということ

【いつもあなたのコンシェルジュ】
011-213-0978
info@sapporo-libre.com

さて、いきなり嫌な奴発言をさせていただきます！
実は、わたくし・・・「自分はそこそこ出来る方だ」と思っています。(あっ、殴らないで！)
非常に誤解を招く表現になってしまうかもしれませんが、仮に自分一人の力で、「自分やその家族が食っていくこと」、みたいな目標とするならば、そこそこやっていけるという自負があります。(あっ、まだ殴らないで！)
(もちろん、最終的にはいかなることも、周囲の方々のご協力やご助力があってのことということは重々承知しております!ここでは、事業を行う主体として、一人で行うのか組織で行うのかという違いとして言及させていただいております。)

では、なぜ、今我々が取り組んでいるリブレという事業を、自分一人の個人戦ではなく、組織を拡大させてチーム戦として行おうとしているのか？

それは、「組織というチームとして事業展開した方が、提供できる価値が大きくなるから」です。言い換えると、「組織化しなければ提供できない価値があるから」とも言えます。

事業にはそれぞれの会社ごとに目指すべき方向性があるので絶対的な正解不正解はありませんが、今我々が携わっている事業領域での、自分たちが目指している方向性に関して言うと、

より**スピーディー**に　**網羅的な**専門知識や情報収集により　必要な**ご提案**や**積極的な関わり**を　**より多く**の必要としている依頼者様へ　届けられるようにしたいと考えています。

が、それらを実現させるには、自分一人の力では到底及ばないし、すぐに限界が来てしまうと考えています。

だからこそ、我々は「リブレというチーム」で、この課題に取り組んでいく必要があると考えているのです。

そんな未来へ向けて、まだまだ奮闘中の私達ですが、その過程において、チームとして進むということは、とても幸せなことだなぁと、最近よく感じています。チームだから有り得るそれぞれの強みや特徴をかけ合わせた化学反応があったり、逆に、複数の人間が絡むが故に発生する困難やアクシデントなんかもあったりしますが・・・でもでも、チームだからこそ感じられる、「共に未来へのステップを歩めること」の喜びがあるよなぁっていうのが一番大きいです。

「関わる人皆が幸せになる仕組み」こそ、リブレの存在意義であると信じて、これからも共に前に進んで行きましょう！

さて、冒頭で述べた「自分はそこそこ出来る方だ」というのは、裏を返すと、「全ての面において、何か突出して能力が高いわけではない」ことを意味しています。(「そこそこ」、なので)

リブレには

- 私よりも他のメンバーのフォローが得意な人
- 私よりも先回りして提案ができる人
- 私よりも実務上の細かいところを気付いてくれる人
- 私よりも会議の取りまとめが上手な人
- 私よりも表現方法が巧みな人
- 私よりも元気で明るいコミュニケーションを取れる人

・・・と、これはほんの一例の表現ですが、自分よりも優れた人たちがいるわけです！(すごい！)

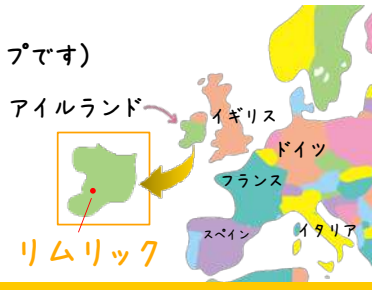
だから、私には足りない部分を持ちよりこの船に乗ってくれているリブレのみんなの力が必要不可欠だし、そんなメンバーと共に「未来を創る仕事」を出来ることって、超ワクワクするよね!?っていう話でした。(実は、自分一人だけでは、何一つ成し遂げられないことも知っていたりするのです。だから、チームが必要だし、関わってくれたみんなで幸せになりたいのです！

勝手に旅日記

～バックパッカーRemember　その4　アイルランド留学編～

仕事とは全く関係ありませんが、勝手に、一方的に、何の脈略もなく、わたくしの海外バックパッカー時代のメモリアルを一部ご紹介させていただきます！

（事業とは違い、旅のときは基本的には計画など作らないアドベンチャーとライブ感を楽しみたいタイプです）



大学生の時に留学していた、アイルランドをちょっとだけご紹介します！

(と、思ったけど、基本的にめちゃめちゃ雨降る国なので、あんまし晴れやかな色彩豊かな写真はありませんでした・・・基本どんよりです、笑)

ちなみに、アイルランドの首都はダブリンですが、私が住んでいたのは地方都市のリムリックというメインストリート1本の小さな街です。一応3番目に大きい街なはずですが、イメージ的には札幌の中のどこかの地下鉄駅周辺のエリアと思っていただければ。いや、それよりも小さいけど。

ここに住んでました。

アイルランドでは、「フラット」という居住形態が一般的！

一つの家(リビング+数部屋)に複数の人が住む、シェアハウスみたいな感じの住まいです

私はアイルランド人のフランシスと2人で住んでました。

通称フラン・20代後半くらい?・男性

ちなみにこの写真の我が家ですが、1つの建物が真ん中で半分になっていて中では繋がっていません。この右側の部分が住んでいた家です。

フランが友達(ブラジル人とドイツ人)を呼んできてみんなで家飲みしたときの写真。真ん中のジョンレノンみたいな風貌の彼が同居人のフランです。

ちなみにアイルランドにも北海道民懐かし(?)のスパーがありました。

フランが酔うと…

酔っ払うとこんな感じで、へべレケらりるれろになります。

(もっとひどい写真もありますが、彼の名誉のために自粛しておきましょう)

アイルランドで一番盛り上がる、年に一度の祭典「セントパトリックデイ」のパレードの様子。

(あ、そろそろ紙面スペースがなくなってきたので、ほとんど何も紹介してないけど、今回はこのへんで！)

【事務所データ】

札幌リブレ行政書士法務事務所　（代表・行政書士　安田大祐）

住所：〒060-0032　北海道札幌市中央区北２条東３丁目２番２号マルタビル札幌9Ｆ

電話：011-213-0978　／メール：info@sapporo-libre.com　／HP：http://www.sapporo-libre.com

【取扱業務】

①介護・福祉事業所の経営サポート！(就労継続支援A型/B型、児童発達支援・放課後等デイサービス、訪問介護、通所介護など)

□開業支援（法人設立・行政への指定申請・融資支援・助成金）

□開業後の顧問サービス（相談顧問/指定基準メンテナンス/レセプト請求代行/労務顧問・給与計算）

②起業支援/企業支援（法人設立・許認可申請・融資支援・補助金・助成金）